

富谷小だより

渋谷区立

富谷小

学校通信

一歩前へ

校長 石川 亜由美

新しい年が始まりました。本年もよろしくお願いします。

昨年(2023)の12月に、全校の子供たちや教職員、来校された保護者や地域の方々から「私の今年の漢字～この一年を漢字一字で表すと～」を募集し、校長室前の掲示板に掲示しました。全部で118枚の応募がありました。

いちばん多かったのが「楽」の字でした。「一年間楽しく過ごせたから」というのが主な理由でした。同じ理由で「笑」と表している人もいました。また、「楽しくて短く感じた」と「短」と表している人もいました。「友達と仲良くなったから」、「友達といっぱい遊んだから」と「友」の字をあげている人や、「友達がいっぱいできたから」と「富」の字を書いている人もいました。「みんなと心をつなげたから」と「心」の字を書いている人もいました。開校95周年にちなんで「祝」、「富」の字や、記念行事のテーマ「つながり」から発想して、「縁」や「絆」を書いている人もいました。新しいことに挑戦したからと「挑」や「初」、「新」で表している人もいました。

自分の一年間を振り返り、心掛けてきたことや頑張ってきたことを自覚することが目的でした。〇〇さんはこういう気持ちで一年間を過ごしていたのだと知ることができたのも、楽しかったと思います。

ここで全部を紹介することはできないのですが、応募してくださったみなさん、ありがとうございました。



記名のないものは掲示しなかったため、この写真には118枚はありません。

さて、今年は、十干十二支(干支)の43番目にあたる丙午の年です。十干の「丙(ひのえ)」は「陽の火」の性質をもち、十二支の「午(うま)」も「陽の火」の性質をもつため、それが組み合わさる「火×火」で、非常にエネルギーが強い年、活気ある年だといわれています。

また、午(うま)は、古くから「前進」、「俊敏」、「成長」の象徴とされます。とても前向きで力強い印象の年回りです。

けれど、馬同士を見れば、足の速い馬もいれば、そうではなく別の特徴をもつ馬もいるのだと思います。一斉にスタートしても同時にゴールを駆け抜けるということはありません。大事なことは、速いことではなく、「一歩ずつを積み重ねて前に進むこと」だと思います。一歩ずつ前に進み、自分の未来を切り開いていく、そういう力を蓄える一年にしていってほしいと願っています。

「子供×大人の熟議」のお知らせ

「富谷小だより 冬休み号」でお知らせしたとおり、「子供主体の学校づくり」の一環として、来年度最高学年になる現5年生と共に、目指す学校像について話し合う「子供×大人の熟議」を行います。保護者・地域の皆様もふるってご参加ください。

日時:1月14日(水)

13時15分から14時15分

参加者:5年生(全員)、本校教員(全員)、保護者・地域の方々(希望者)

内容:子供たちに身に付けてほしい力や経験してほしいこと/今後つくりたい学校像 など

※保護者の方には Hi!アプリで募集しますので、ぜひご応募ください。

※地域の方には、メール等でご案内します。